

静観台グループ例会

於：サイエンスフィールド 2007.02.21

参加者 高松（邑久小）倉橋（西大寺南小）松本（行幸小）
片山（行幸小）八代（西大寺南小）福井（中央小）

また新しいメンバーが登場です。行幸小学校の片山先生です。はじめての例会参加だということにそのネタの質と量は驚くほどです。ただ者ではありません。

【肉食恐竜と草食恐竜の頭骨模型】片山

写真の手前がティラノサウルス、奥に見えるのがトリケラトプスです。肉食の恐竜と草食の恐竜では目の位置、歯の形と大きさ、脳の空間...などの違いが見つかります。それにしてもじつに立派な模型を持っておられ、じつに羨ましい限りです。



【古代と現代のカルテラ】片山

右写真の奥は現在の沖縄県の海で採れたカルテラという巻き貝で、手前は津山市にある古い地層から採れた同じカルテラの化石です。つまり6000～8000万年前の津山は沖縄の海岸のような気候であったということなのですね。スゴいねえ！



【受精の方法 大型写真集】片山

魚類・両生類・虫・は虫類・鳥類・ほ哺乳類の受精の様子の写真集です。ペニスを持たない魚は大量に精子をまき散らさなければいけない。また、精子は乾燥に弱いので、陸上に棲む動物はペニスによって受精の成功率を高めている訳ですね。迫力のある、いい写真です。



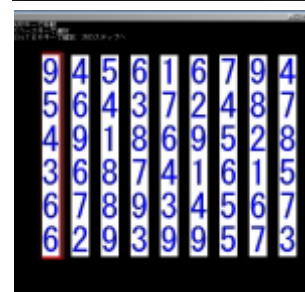
【6面パズル】高松

六角形の絵を折りたたんでいくと次々に絵が変化するパズル。3つの絵が変わるタイプのもはよく見るのですが、これは絵が6枚もできます。



【速算術を演示するための自作ソフト】倉橋

数字が縦に6つ書かれた短冊を3枚選んで問題を作ってもらい、その場で電卓と計算のスピードを競う速算術の出し物用のソフトを自作されました。便利です。こんなのがサッと作れちゃうのだから、カッコイイですね。



【国語・体育・学級づくりのネタ連発】松本

理科以外にもいい授業や学級経営を実践されているのだろうということがその言葉から推察できる松本先生。今回は参観日にぴったりの「口という字に二画たすとどんな字になる？」と「新美 南吉は2つの作品で小ぎつねと

子ぎつねをなぜ使い分けたのか」という国語ネタ。そして「友達の良いところを出し合うスリーヒントクイズ」の学級ネタ。さらに「ジャンピングボードを使った縄跳び指導の様子」のビデオと二重跳びのリズムがうまくつかめないう子への指導方法という体育ネタ。本当に守備範囲が広いですね。松本学級の子供達は幸せですね。